

平成 28 年 2 月 12 日  
国土交通省中部地方整備局  
沼津河川国道事務所

## お知らせ

# 国道 1 号<sup>ささはらやまなか</sup>笹原山中バイパス（山中地区）が開通します！ ～ より安全な国道 1 号に向けて ～

### 1. 概要

国土交通省沼津河川国道事務所では、①走行環境の改善、②交通事故の削減、③沿道環境の改善を目的に、国道 1 号笹原山中バイパスの整備を進めています。

このたび、国道 1 号笹原山中バイパスの一部区間が、平成 28 年 3 月 12 日（土）に開通致しますのでお知らせします。

#### ◆ 開通区間の概要 ◆

□ 開通予定日：平成 28 年 3 月 12 日（土）

□ 開 通 区 間：国道 1 号<sup>ささはらやまなか</sup>笹原山中バイパス（<sup>やまなか</sup>山中地区）

<sup>しずおか</sup>静岡県<sup>みしま</sup>三島市<sup>やまなかしんでん</sup>山中新田地内

延長 1.6 km（2 車線）

○ 開通時間は決まり次第お知らせします。

○ 開通にあわせ、セレモニー及び開通式典を行う予定です。詳細は決まり次第お知らせします。

2. 配布資料 別紙 1：国道 1 号<sup>ささはらやまなか</sup>笹原山中バイパス（<sup>やまなか</sup>山中地区）の概要

別紙 2：通行形態の変更

別紙 3：開通により期待されるストック効果

3. 配布先 静岡県政記者クラブ、沼津記者会、三島記者クラブ

4. 問合せ先 国土交通省 中部地方整備局 沼津河川国道事務所

副所長（道路） 内藤 正仁（ないとう まさひと）

調査第二課長 横井 兼行（よこい かねゆき）

TEL：055-934-2010

道路の異状を発見したら・・・道路緊急ダイヤル **#9910**（通話料無料・24 時間受付）

しずおか みしま やまなかしんでん みしま ささはらしんでん  
 ○笹原山中バイパスは、静岡県三島市山中新田から三島市笹原新田に至る延長4.3kmの道路です。

**位置図**



**計画概要**

区間	三島市山中新田～三島市笹原新田
延長	4.3km
道路規格	3種2級
車線数	2車線

**標準横断図**

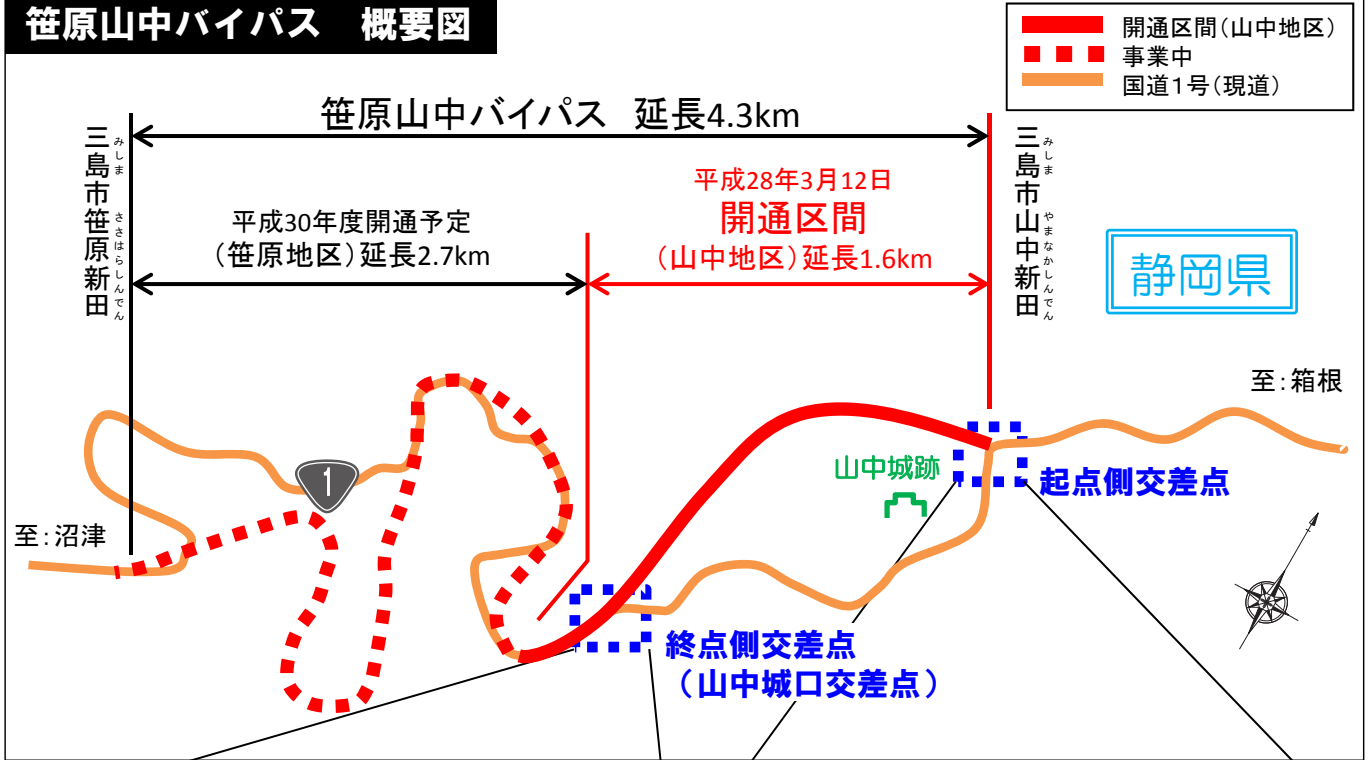


**笹原山中バイパス 概要図**



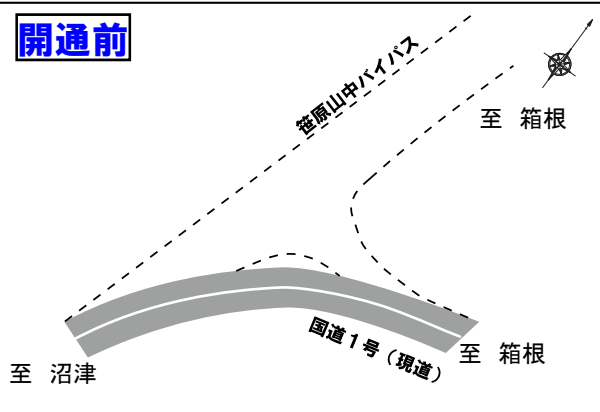
○開通区間の起点・終点部では、新しい交差点ができます。通行の際はご注意ください。

## 笹原山中バイパス 概要図

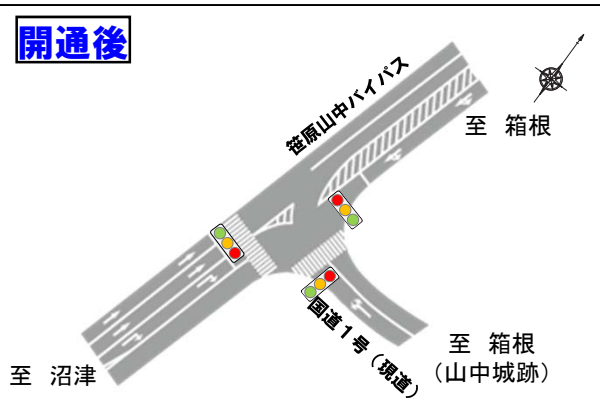


### 終点側交差点

開通前

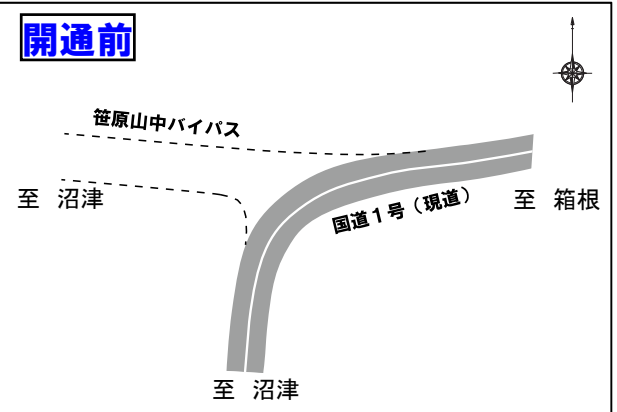


開通後

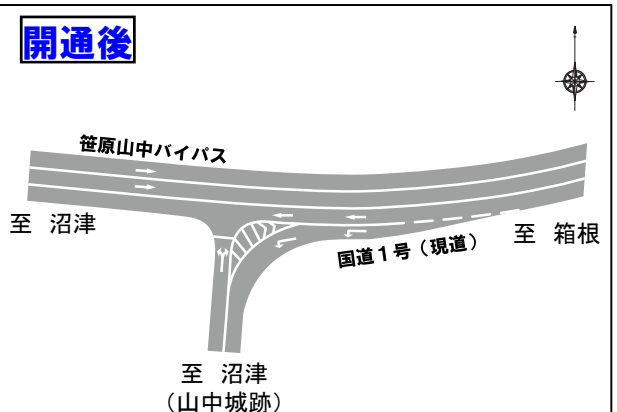


### 起点側交差点

開通前



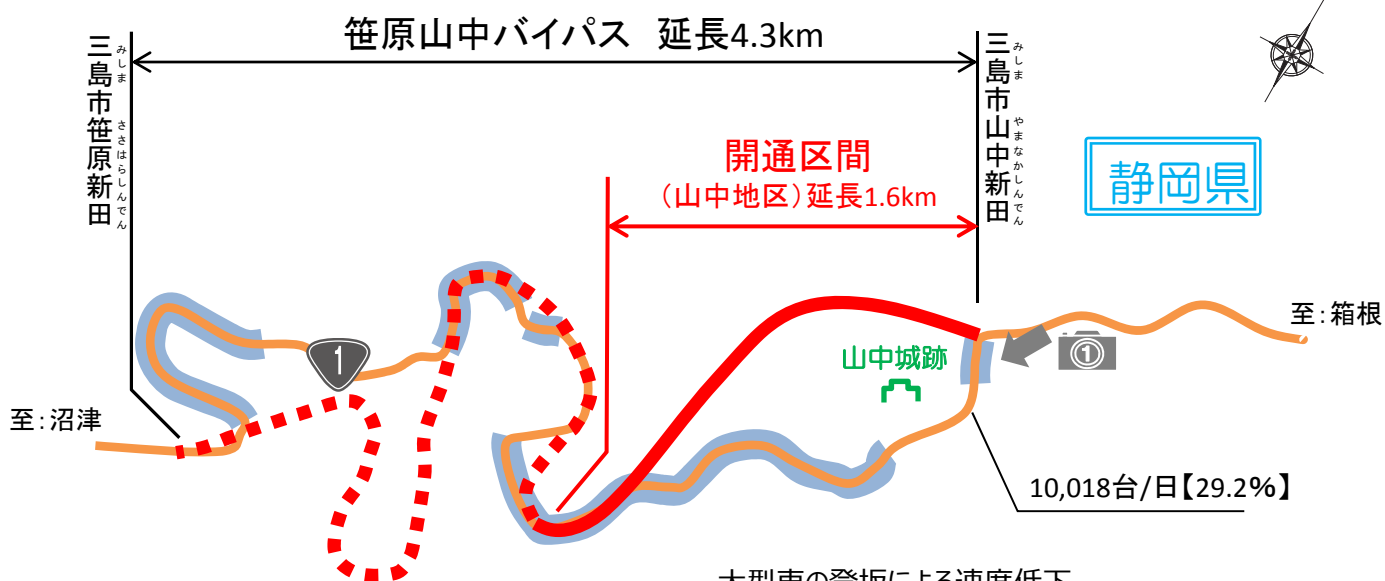
開通後



○国道1号現道は、登坂車線のない急勾配が連続し、大型車が多いため、走行速度が低下し、円滑な走行が阻害されている状況です。

○整備される笹原山中バイパスには、登坂車線が設置され、快適で円滑な走行が確保されます。

■現状の走行環境



- 縦断勾配5%超、登坂車線なし
- 事業中
- 開通区間

※出典 H22道路交通センサス観測値  
交通量(台/日)【大型車混入率】

大型車の登坂による速度低下



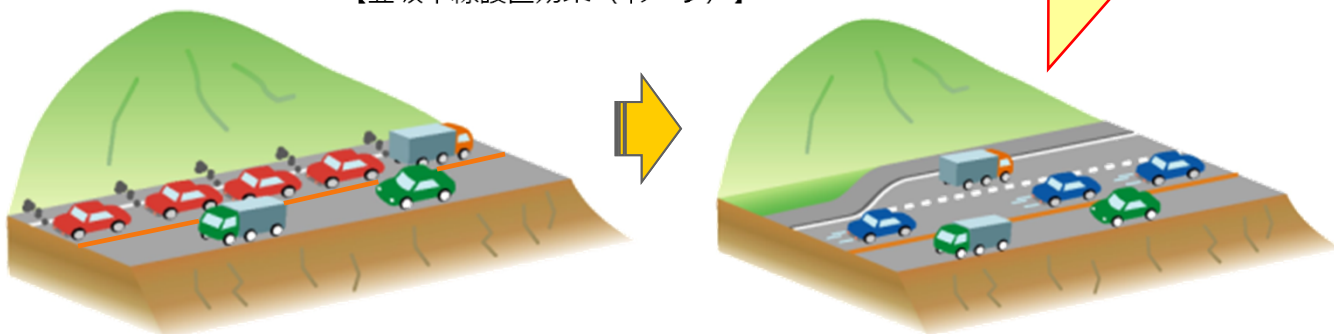
■走行環境の改善効果

整備前

整備後

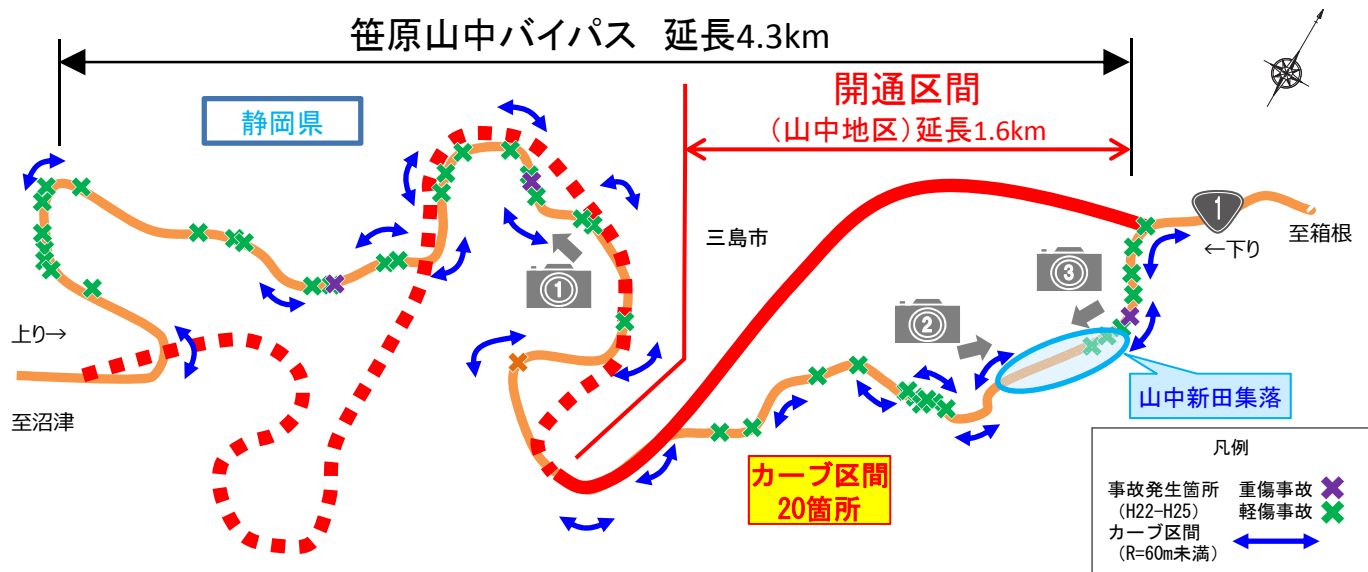
【登坂車線設置効果(イメージ)】

交通の流れがスムーズに



- 国道1号現道はカーブ区間が多く、年間約11.8件の交通事故が発生しています。
- 笹原山中バイパスの整備により、線形不良箇所が改善され、車線逸脱等の危険事象が減少し、交通事故件数が約3割削減することが期待されます。

■線形不良区間が多数存在



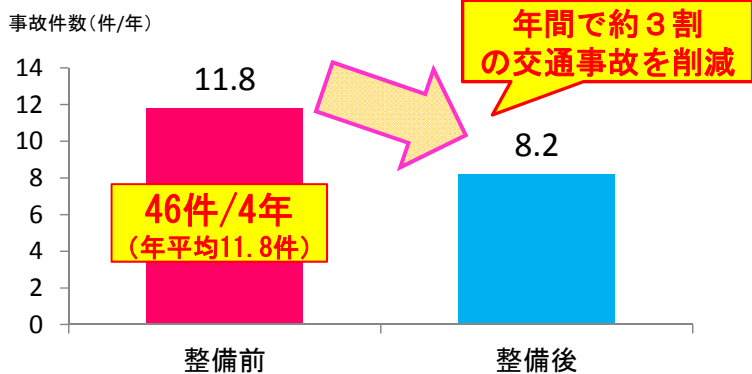
見通しの悪いカーブ区間



歩道がなく狭い路肩を歩く歩行者



■交通事故の削減効果予測

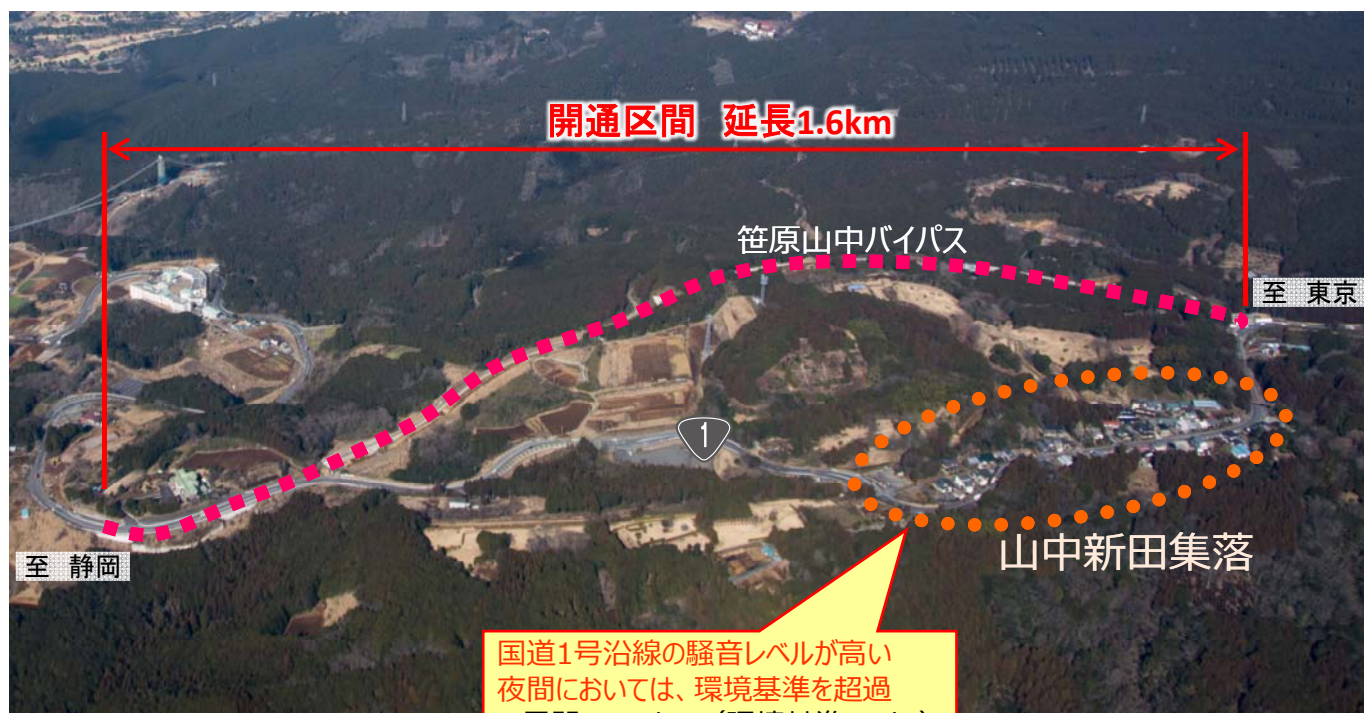


事故により車線逸脱した車両



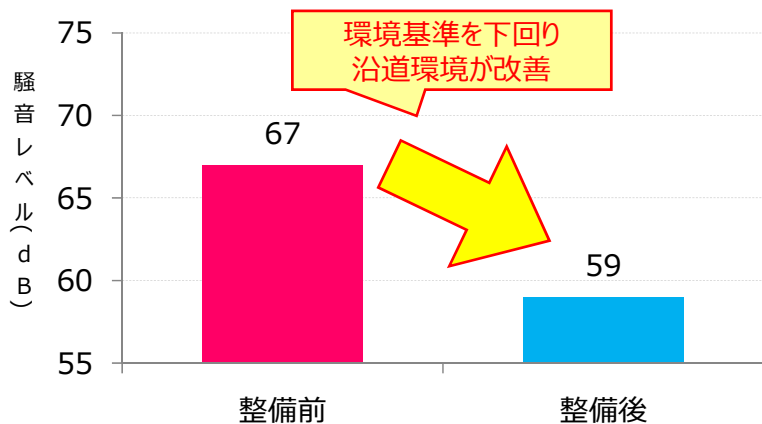
※整備前：交通事故統合データベース（H22～H25）  
 整備後：将来交通量推計値を基に算定した事故削減率整備あり・なし事故件数の変化率より算出

- 山中新田集落では通過交通や大型車による騒音レベルが高く、夜間においては環境基準を超過している状況です。
- 笹原山中バイパスの整備により、通過交通や大型車がバイパスに転換することで、騒音の低減が図られ、沿道環境の改善が期待されます。



国道1号沿線の騒音レベルが高い  
夜間においては、環境基準を超過  
・昼間 69 dB (環境基準70dB)  
・夜間 67 dB (環境基準65dB)

【笹原山中バイパス整備後の夜間騒音レベル予測】



夜間に集落を走行する大型車両



H28年1月25日撮影

※整備前：H22環境センサス  
整備後：日本音響学会【交通量騒音予測レベル（ASJ Model）】及び交通量推計から整備あり・なしの騒音レベル変化率により算出

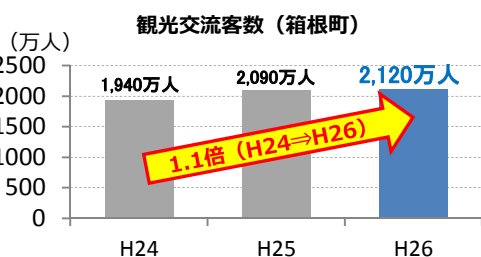
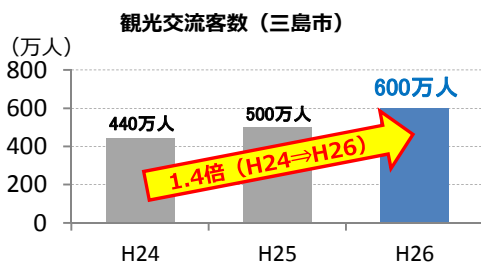
○三島市、神奈川県箱根町では、近年、観光客数が増加傾向にあり、地域の観光業が活性化しています。

○笹原山中バイパスの整備により、静岡県～神奈川県間のアクセス性が向上し、観光交流の広域化、観光客数の増加が期待されます。

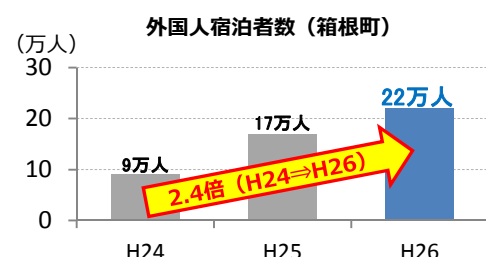
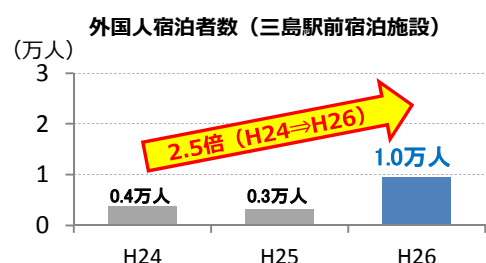
■国道1号沿線の観光施設を結ぶアクセス路



■観光交流客数



■外国人宿泊者数の推移



出典：静岡県観光交流の動向調査、箱根町観光入込客数

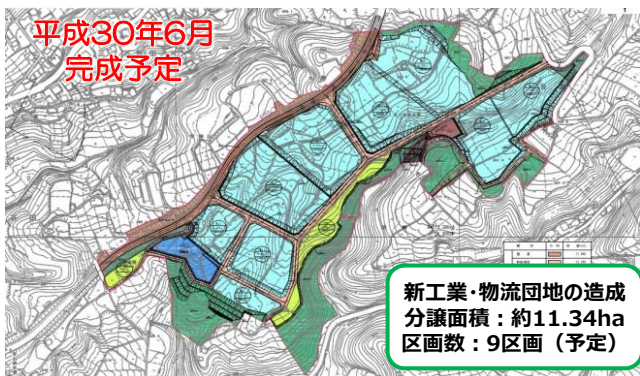
出典：三島市提供資料、箱根町観光入込客数

- 三島市では東駿河湾環状道路や本事業区間沿線に、内陸フロンティアを拓く新たな事業が展開されています。
- 笹原山中バイパスの整備により、周辺の新規事業が相まって、伊豆地域全体の産業振興、地域経済の活性化が期待されます。

■新たな事業と地域の活性化を目指す



三ツ谷地区新たな産業拠点整備事業



農業・観光関連施設集積事業

